

「詩、踊る」公演記録展

2020年11月、東アジア文化都市北九州2020・21の文学事業の一環として

北九州芸術劇場・中劇場にて上演した、「詩、踊る」。

公演を詩人・振付家自身のテキスト、舞台写真とダイジェスト動画で振り返る公演記録展を
北九州市立文学館にて開催します。

平出 隆×鈴木ユキオ「HÔKA」



宗 左近×浅井信好「炎える母」



高橋睦郎×田村一行「深きより」



©富永亜紀子（上記写真3点、上演順）

「詩、踊る」とは…

北九州市が魅力的な詩人を数多く輩出してきた土地であることを背景として構想された公演プログラム。本市出身で世界的に活躍する詩人である高橋睦郎、平出隆、故・宗左近の詩作品を次世代を担う振付家の田村一行（大駱駝艦）、鈴木ユキオ、浅井信好がそれぞれに感受し、その世界を身体によって表現した3作品をトリプルビル（3本立て）公演として上演しました。



詩、踊る公演 HP
QRコード

【日程】 2021年3月23日（火）～5月16日（日）

【会場】 北九州市立文学館 企画展示室入口手前スペース
（北九州市小倉北区城内4-1）

◎ 開館時間 9:30～18:00 *入館は閉館時間の30分前まで

◎ 休館日 月曜日（5月3日は開館）及び5月6日

【入場料】 無料 ※ただし、文学館の常設展への入場は一般240円、中高生120円、小学生60円が必要。

お問い合わせ 北九州市役所 文化企画課 文芸担当 Tel.093-582-2391

*文学館での展示終了後、北九州芸術劇場 Q-station（リバーウォーク北九州5F）でも巡回展実施予定。